

9月14日(土)～10月14日(月・祝)大型バスによる営業運行での自動運転を実施
相鉄バス自動運転実証実験出発式を開催

場所：よこはま動物園ズーラシア正門バス停前広場

相鉄バス株式会社
群馬大学

相鉄グループの相鉄バス(株)(本社・横浜市西区、社長・菅谷雅夫)と群馬大学(所在地・群馬県前橋市、学長・平塚浩士)では、「里山ガーデンフェスタ2019 秋」の開催期間となる2019年9月14日(土)から10月14日(月・祝)まで大型路線バスを使用した自動運転の実証実験として、「よこはま動物園正門」と「里山ガーデン正面入口」の間を運行します。

今回の運行は、秋の行楽シーズンで賑わうよこはま動物園ズーラシアと里山ガーデンを行き来するご来場者の足として期間限定で行います。

実証実験の開始にあたり、9月14日(土)に出発式を開催しました。「相鉄バス株式会社 取締役社長・菅谷雅夫」、「群馬大学 次世代モビリティ社会実装研究センター副センター長 准教授・小木津武樹」、「横浜市 経済局長・林琢己」が、挨拶とテープカットを行いました。



この実証実験は、大型路線バスでの自動運転適用における課題の解決や、地域における自動運転の機運の醸成を図ることを目的としています。また、横浜市の「I・TOP 横浜 路線バス自動運転プロジェクト」としても、郊外部における交通ネットワークの維持や、人口減少に伴う労働力不足への対応を目的に、自動運転バスによる地域交通課題の解決を目指すものです。

相鉄バス(株)と群馬大学では、今後もさまざまな実証実験を通して自動運転の早期実現に取り組み、自動運転「レベル 4」による営業運行を目指すコメントしました。

【招待者試乗会の様子】

横濱あんじゅ保育園の園児とご家族20名をご招待した試乗会を実施しました。出発式には、よこはま動物園ズーラシアの近隣の旭陵高校吹奏楽部の皆さんが駆けつけ、会場を盛り上げてくれました。

園児たちは車両に興味津々の様子で、短い時間ではありましたが終始安全にお楽しみいただきました。



【相鉄バスと群馬大学による自動運転 実証実験について】

相鉄グループの相鉄バス(株) (本社・横浜市西区、社長・菅谷雅夫) と群馬大学 (所在地・群馬県前橋市、学長・平塚浩士) では、「里山ガーデンフェスタ 2019 秋」の開催期間となる 2019 年 9 月 14 日 (土) から 10 月 14 日 (月・祝) まで大型路線バスを使用した自動運転の実証実験として、「よこはま動物園正門」と「里山ガーデン正面入口」の間を運行します。

今回の運行は、秋の行楽シーズンに賑わうよこはま動物園ズーラシアと里山ガーデンを行き来するご来場者の足として期間限定で行います。

運行期間、里山ガーデンでは横浜市内最大級 10,000m² の大花壇やアンバサダーの三上真史氏がデザイン監修したウェルカムガーデンなど、花や緑に囲まれた特別な空間がお楽しみいただける「里山ガーデンフェスタ 2019 秋」が開催中です。また、よこはま動物園ズーラシアは、東京ドーム約 10 個分の敷地の中に約 100 種 720 点もの動物たちがのびのびと暮らしている日本最大級の都市型動物園として、ご家族をはじめ老若男女に大人気のスポットです。

さらに、運行開始日の 9 月 14 日 (土) には、「フォレストアドベンチャー・よこはま」が里山ガーデンの会場である横浜動物の森公園にオープンします。2017 年に約 70 日間の期間限定で開催された「フォレストアドベンチャー・よこはま」が通年営業になり復活。自然の立木の地上 2~15m の位置に設置された足場に登り、別の木々までの空中散歩を楽しめ、子どもから大人までご参加いただける新次元アドベンチャースポーツです。

秋の行楽シーズン、ご家族やご友人とのレジャーの思い出に、よこはま動物園ズーラシアと里山ガーデンにお越しの際は、ぜひ、大型自動運転バスにご乗車ください！

【運行の概要】

実施期間 : 2019 年 9 月 14 日 (土) ~2019 年 10 月 14 日 (月・祝) の各週金曜日~月曜日

運行時間 : 10 時台~16 時台 1 日 16 往復予定 (時速約 20 km で走行)

※初日 (2019 年 9 月 14 日) は 14 時台から運行予定

※詳細は相鉄グループウェブサイトをご覧ください。

<https://www.sotetsu.co.jp/bus/info/419.html>



相鉄グループウェブサイト



運行コース : よこはま動物園正門と里山ガーデン正面入口間 (約 900m)

運賃 : 無料

定員 : 各便 25 名を予定 (先着順となります)

【「里山ガーデン」と「よこはま動物園ズーラシア」のイベント情報】

「里山ガーデンフェスタ 2019」



里山ガーデンフェスタは、花と緑を愛する人の心をつなぎ、自然環境を育む横浜市の取り組み「ガーデンネックレス横浜 2019」の見どころとして、市内最大級 10,000 m²の大花壇や、アンバサダーの三上真史氏がデザイン監修したウェルカムガーデンなどを公開します。花や緑に囲まれた特別な空間をお楽しみください。

【横浜市内最大級 10,000 m²の大花壇】

横浜市内最大級 10,000 m²の大花壇は、サルビア、ジニア等横浜市内産の花苗、色鮮やかなコスモス、コキア、動物のトピアリーなどで表情豊かに演出します。

【ウェルカムガーデン】

2019 年秋のウェルカムガーデンは、横浜の花と緑を PR するアンバサダーの三上真史氏が「動物たちの花まつり」をテーマにデザインします。

期 間：2019 年 9 月 14 日（土）～2019 年 10 月 14 日（月・祝）
場 所：里山ガーデン（神奈川県横浜市旭区上白根町 1425-4）
時 間：9 時 30 分 ～ 16 時 00 分
入 場 料：無料
公式ウェブサイト：<http://www.satoyama-garden.jp/index.php>

「よこはま動物園ズーラシア」



「生命の共生・自然との調和」をメインテーマに掲げるよこはま動物園ズーラシア。生息環境展示や世界の気候帯・地域別にゾーニングすることにより、世界旅行ができる動物園として植物や自然環境について楽しく学べます。世界の気候帯別に分けられたゾーンは、アジアの熱帯林、亜寒帯の森、オセアニアの草原、中央アジアの高地、日本の山里、アマゾンの密林、アフリカの熱帯雨林、アフリカのサバンナの 8 つ。約 100 種 720 点の動物を飼育しています。

場 所：神奈川県横浜市旭区上白根町 1175-1
開 園 時 間：9 時 30 分 ～ 16 時 30 分（入園は 16 時 00 分まで）
休 園 日：毎週火曜日（祝日の場合は開園し、翌日休園）、12 月 29 日～1 月 1 日 ※臨時開園あり。
入 園 料：一般 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円
※小学生未満は無料 ※毎週土曜日は小・中・高校生は無料（要学生証等）
公式ウェブサイト：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>

「フォレストアドベンチャー・よこはま」



フォレストアドベンチャー 31カ所目となる「フォレストアドベンチャー・よこはま」が「よこはま動物園ズーラシア」のお隣、「横浜動物の森公園」内にオープンいたします。身長 140cm または、小学 4 年生から利用できる「アドベンチャーコース」、身長 110cm から利用できる「キャンプコース」、身長 90cm から利用できる「キッズコース」の 3 コースからなり、お子様から大人まで幅広い年代の方にご利用いただけます。「アドベンチャーコース」にはオプションで「エキサイトブラン」をチョイスすることもできます。ネットに向かって約 9m の高さから飛び込む「ターザンシング」や約 10m を落下する「ミノムシシュート」があり、手に汗握る冒険を楽しんでみてはいかがでしょうか？

場 所：横浜動物の森公園（神奈川県横浜市旭区上白根町 1425-4）
公式ウェブサイト：<https://fa-yokohama.foret-aventure.jp/>
※営業日程や料金は上記の公式ウェブサイトよりご確認ください。

■共同研究の目的

相鉄バスでは、就労人口の減少に伴う運転士不足への対応として自動運転技術の導入が不可欠と考えており、より安全な運行サービスを提供することでお客さまの利便性向上が図られることから、迅速な技術導入を目指します。

群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センターでは、大型バスの自動運転適用における課題解決や運行実務に即した技術の実現により、自動運転「レベル4」の実用化につなげたいと考えています。

この共同研究により、営業路線を中心に、大型バスの自動運転による実証実験を継続的に実施します。群馬大学の技術提供により、相鉄バスがバス事業者としては、日本初となる大型バスの自動運転車両を自社所有し、自動運転「レベル4」による営業運転を目指します。

■相鉄バス 概要

相鉄バスは、横浜市内と神奈川県央部を中心とする地域において、路線バス（115 系統）、高速バス、空港リムジンバスなどのバス事業を通して、1日あたり約9万人のお客さまにバス輸送サービスを提供しています。路線バス事業では、横浜・二俣川・三ツ境・大和・海老名など相鉄線の主要駅やJR線の保土ケ谷駅・東戸塚駅・中山駅などと住宅地や学校、よこはま動物園（ズーラシア）などを結ぶ身近な足として、「やさしさをのせて」をモットーに、日夜走り続けています。近年では、高齢化社会に対応して、乗りやすくまた降りやすい低床バスの導入や環境にやさしいハイブリッドバスを導入しています。また、カード化の推進やICTによる情報の提供についても積極的に取り組み、地域の皆さまにとって、やさしい、安全安心な公共輸送機関を目指しています。

■群馬大学 概要

群馬大学は、次世代自動車産業振興に資する産学官金連携イノベーションの拠点形成を目指し、2016年12月に「次世代モビリティ社会実装研究センター」を設置し、関連分野の企業や自治体との連携・協力関係のもとに、地域社会に根付く自動運転による移動サービスの創出に向けた研究と社会実装を目指した活動を進めています。限定された地域専用の自動運転研究開発に取り組み、実証実験の実績を蓄積しながら、2020年に、技術的にも社会的にも自動運転に対応していく社会の実現、完全自動運転／無人自動運転移動サービス(レベル4)をはじめとする次世代モビリティの社会実装を目指します。

■I・TOP 横浜 (IoT オープンイノベーション・パートナーズ) 概要



横浜経済の強みである「ものづくり・IT産業の集積」を活かし、IoT等（IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等）を活用したビジネス創出に向けた、交流・連携、プロジェクト推進、人材育成等を包括的に進めていくプラットフォームです。これらの取り組みから個別プロジェクトを立ち上げ、「新たなビジネスモデル創出」、「中小企業のチャレンジ支援」、「社会課題解決への貢献」を目標としています。

I・TOP 横浜ウェブサイト URL : <http://itop.yokohama/>